

## 「はまかぜ」金沢版 8月号（8/8 発行号）半5段

### 連載第121回 横浜市会議員 たけのうち猛



横浜市会議員  
**たけのうち猛**  
<ご相談・ご連絡先>  
公明党金沢支部事務所：  
金沢区富岡西 3-38-1-101  
TEL:080-9804-9782  
FAX:045-345-4345  
✉ info@takenouchi-takeshi.com

#### 救急車の到着を1秒でも早く！ ～市民の命を守る公明党市議団の取組み

##### 増え続ける救急需要に対応

この夏も猛暑の中で、熱中症患者が急増していますが、救急需要のひつ迫に対応する現場の過酷さは年々深刻な課題で、公明党市議団として関係者との意見交換や現場の視察などを通じて課題を把握し、改善に向けた提案を行ってきました。



**救急隊を増隊、隊員の身体的負担を軽減・・・**救急隊は令和5年に1隊、6年に2隊、7年は3隊と着実に強化を進め、今年度末までに市内全域で90隊まで補強されます。その救急隊を運用するための救急救命士の確保も大きな課題であり、処遇や手当の改善という点はもちろん、業務の負担軽減についても提案を行い、令和5年度から全ての救急隊に自動式の心臓マッサージ機を導入しました。

**デジタル技術を活用して救命率を向上・・・**救急業務の効率化等へ、デジタル技術の積極的な活用も訴えており、119番通報者や消防隊のスマホと消防司令センターを繋ぎ、映像で人が人の状態を伝えたり、正確な救命指導を行う**LIVE映像通信システム（映像119）**を令和5年度から運用開始。また公明党の提案により国で推進するマイナ救急は、救急搬送時に患者のマイナンバーカードから、かかりつけの病院や病歴、飲んでいる薬の情報を入手し、いち早く適切な病院への搬送、迅速な治療開始につなげる仕組みで、本年10月から全国一斉の運用が開始されます。

**#7119導入で不要不急の出動を抑制・・・**病院に行くべきか、それとも救急車を呼ぶべきか、迷ったときに迷わずお問合せを頂ける、**救急電話相談「#7119」**は公明党の提案で平成18年に「小児救急電話相談」としてスタートし、平成28年には全年齢に対応した救急電話相談へと発展。昨年11月からは神奈川県内全域で利用できるようになり、市民の皆さまの安心を支えながら、不要不急の救急出動を抑制する役割も果たしています。公明党市議団は、これからも市民の命を守り抜くために、あらゆる角度から施策を検証し、具体的な前進を図って参ります。